

# 営農情報

## タマネギの栽培

### ◆管理

生育状況に応じて追肥を行います。施肥する場合は、IB化成S1号を1aあたりに8キロ程度を2〜3回に分けて、月に一度を目安に行います。株間に施用し、同時に土寄せします。3月下旬以降に追肥すると、球が腐りやすくなるので注意しましょう。

また、冬期に晴天が1週間程度続く場合は、乾燥しないように灌水を行い、春先の球の肥大を促しましょう。3月以降は、降雨で多湿にならないように排水溝を整備しましょう。

### ◆収穫

地上部の葉が全体の7〜8割程度倒れたら収穫します。収穫が遅れると、裂球が増えてしまうので、注意しましょう。

晴れた日に抜き取り、そのまま畑に並べて半日から1日乾かします。その後、日陰の風通しの良い場所で、5株程度まとめて吊るしておきます。



吊す場所がないときは、茎葉を切除してかごなどに入れ、風通しのよいところに置きましょう。

### ◆畑の準備

植え付けの約2週間前までに、1aあたりに完熟堆肥を200キロ程度、苦土石灰を10キロ程度施します。

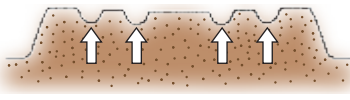
植え付けの約1週間前までには、元肥として、1aあたりにIB化成S1号を10キロ程度、BMリンスターを2キロ程度施します。幅20センチ程度、高さ20センチ程度の畝を立てます。

マルチ栽培をする場合は、黒色マルチを施します。

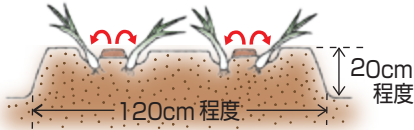
### ◆植え付け

苗は、太さが7〜8ミリ程度（鉛筆の太さくらい）、長さ25センチ程度のものを選びます。大きすぎると、分球したり、とう立ちしてしまい、細すぎると、寒さで枯れたりします。植え付け時期の目安は11月上旬〜12月上旬です。

溝を切り、植え付け位置を決める



苗を植え、土寄せを行う



根元の白い部分2センチくらいが土から出るように植え付けます。緑葉部が隠れるほど深植えすると、伸びてこない場合があります。また、浅植えすると、根が切れて枯れてしまうことがあるので、注意が必要です。条間20センチ程度、株間15センチ程度の4条植えにします。苗の配置後に土寄せを行います。畝が乾燥していれば、灌水を行い、活着を促します。

## 農薬登録変更について

平成28年9月に以下のとおり、農薬登録変更がありました。変更内容等詳しくは、最寄りの営農経済センターにお問い合わせください。

### 平成28年9月7日付事項変更登録

- ・フォローアップ1キロ粒剤 ・ベニカXファインスプレー ・ラピライト水和剤 ・アタブロンSC ・オルトラン液剤
- ・ロムダンフロアブル ・トルネードエースDF ・トレボン粉剤DL ・フジワン乳剤

### 平成28年9月16日付事項変更登録

- ・オンリーワンフロアブル

### 平成28年9月21日付事項変更登録

- ・サンダーボルト007 ・モベントフロアブル ・フルーツセイバー ・ムギレンジャー乳剤 ・カルホス乳剤
- ・デランフロアブル ・リベレーターフロアブル ・ヒオモン水溶剤 ・ペンコゼブ水和剤 ・スタークル液剤10
- ・チルト乳剤25 ・ダコニール1000 ・ダコレート水和剤 ・プロポーズ顆粒水和剤 ・フォリオゴールド



天 秤 座  
9/23～10/23

【全体運】リラックスできる時期。頼まれごとは早めに済ませ、自分の時間を満喫しましょう。習い事に熱中するのも吉  
【健康運】次第に回復。良質な睡眠が好運の鍵に 【幸運の食べ物】クワイ